



10月

みぬま☆広場

2017みぬま納涼祭



食養による焼き鳥
やごはん



川口北高校の学生による
素敵な演奏♪



ひろくなったデイケアフロアを使用し、今年も納涼祭を盛大に行いました。ステージが見にくい、狭くて移動しづらいなど、反省点もありましたが、組合員さん、ボランティアさんにお手伝いして頂き、大成功に終わりました。次年度は会場設定を改善して、楽しみやすい祭りにいたします。来年もどうぞ、遊びに来てください！



神谷施設長、恒例の甚平でのご挨拶



利用者さんと職員で練習を積んだダンスは圧巻でした



練習のたまもの 息ピッタリの職員ソーラン節



素敵なお家族と素敵な笑顔



笑顔



笑顔

食欲の秋到来 ～かぶやキノコへ

敬老の日である9月18日に敬老の日行事食を実施しました。秋に美味しいカブやキノコなど旬の食材を使い献立を作成しました。

利用者様からはかじきが軟らかくておいしかった、季節感があってよかったなどのお声を頂きました。なかでも好評だった黄身酢和えは来月号の食ネットにレシピをのせようと思っています。

どうぞお楽しみに。 調理師 左居 飛鳥

主菜：かじきマグロの玉葱ソース
掛け

温菜：キノコのソテー

冷菜：黄身酢和え

汁物：カブの真薯射込み

おやつ：栗のムース

じゅう～じゅうへ お好み焼き会

新棟がオープンしたての頃は、戸惑いながら、毎日を新鮮な気持ちで過ごしていました。1ヶ月も過ぎ、9月になると、みんなで納涼祭に向けて踊りの練習をしていたせいも、その緊張はすっかりとれ、利用者様同士、和気あいあいとし、フロアには、笑いが絶えません。そんな中、利用者様から「お好み焼きをみんなで作って食べたい」という声があがりました。

通常のイベント食の企画は2か月間かけて計画しています。今回は9月末に退所される利用者様にも参加してほしい、お好み焼き会を実現したいという気持ちから、異例ではありますが、多職種の協力をいただき3週間という短期間で企画・試食・打ち合わせをし、開催することができました。

当日は、朝から利用者様も職員もそわそわ。キャベツのみじんきりは、職員が見守る中、それぞれが思い思いの切り方でして頂きました。どの利用者様も上手に切って下さいました。

14時30分からお好み焼き会スタート。紅ショウガ、天かす、小海老、卵も入れ、よく混ぜてから焼きました。混ぜる・焼く・ソースをつける！全て、利用者様が中心になって積極的に行って下さいました。美味しそうな匂いがする中、焼き立てを「美味しい」「美味しい」とおっしゃいながら召し上がっていました。今回、お好み焼き会は、全員参加しました。飲み込む力が低下している利用者様も焼いたお好み焼きを刻んで提供し、全員同じものを食べることができました。爽やかな気候のもと、大好評のお好み焼き会になりました。

2階療養棟 介護福祉士 田口 礼



みぬま☆広場

フードドライブに取り組みます！ 10月～11月

フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄りそれらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。老人保健施設みぬま、協同病院、さいわい診療所、川口診療所で10月から11月まで実施します。

①受け付けている食品

・穀類(お米、麺類、小麦粉)・保存食品(缶詰も瓶詰等)・インスタント食品、レトルト食品・飲料(ジュース、コーヒー、お茶等)・ギフトパック(お歳暮、お中元等)・調味料各種、食用油、乾物(ふりかけ、お茶漬け、のり等)

②寄付する食品

・賞味期限が明記され、かつ3か月以上あるもの、常温で保存が可能なもの、未開封であるもの、破損等で中身がでていないもの

※生鮮食品は受け入れできません。

③受け付け場所

老人保健施設みぬま 1階 事務所

④集められた食料品は、埼玉県労働者福祉協議会の行っているフードバンクの川口支部(川口市労働会館)や子供食堂にお持ちします。

